

調剤薬局における栄養士の役割

(株)リライアンス コスモス薬局グループ

【目的】

現在、多くの現場で生活習慣病をはじめ多くの疾病において薬物療法と食事療法が一体化され、その効果を発揮している。その状況をふまえて、株式会社リライアンス コスモス薬局グループでは、薬剤師と栄養士の連携により、企業理念『地域の人々の健康と福祉の向上に貢献し、患者さまやお医者様、地域住民の皆様にご信頼されるヘルスケア企業を目指す』を基に、薬物治療と栄養に関する情報を総合的に提供できる、安心と信頼の『かかりつけ薬局』を目指している。

私たち栄養士は、処方せんをお持ちの患者様に限らず地域の多くの方に栄養情報を提供できる場を築くため、栄養相談をはじめ、地域の方を対象とした集団栄養指導などの活動を行っている。

【方法】

○栄養相談

○集団栄養指導

○パンフレットの作成

○通信の発行

○栄養士の研修

※上記以外にも、アレルギー食品の販売や乳幼児健診での栄養相談の手伝いなども行っている。

【結果および考察】

栄養相談では、食生活における環境変化や食の多様化により患者様の食習慣や栄養状態も様々であるため、患者様個々に対する栄養相談を進めていきたい。

集団栄養指導では、実習中などの会話や意見交換を通して患者様や病院関係者の方との信頼関係も深まり、多くの方に私たち薬局栄養士を知ってもらうよい機会になった。今後も改善していきながら続けていきたいと考えている。

パンフレットや通信では、待ち合いコーナーの一部に置いてあるため患者様に多く見ていただいているが、どのくらい患者様に影響があるなど分からない部分もある。今後は、配布のみでなく患者様の意見を聞く方法などを考え、患者様の意見を取り入れていきたい。

そのためにも、日々、変化する栄養情報の収集と選択、そしてその情報を活かした栄養相談を行えるよう学習を続けていきたい。

今後も、これらの活動を継続、さらに発展させ薬局栄養士の活躍の場を広げていきたい。